



NPO法人石狩国際交流協会



特定非営利活動法人
石狩国際交流協会
会長 佐藤 真彰

会員の皆様、あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、日頃より当協会の活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。昨年はコロナウイルスの蔓延により姉妹都市交流や国内での外国人との交流事業など多くのイベントが中止に追い込まれましたことは、誠に残念な思いです。

しかし、オンラインによる2020年12月の彭州市との首長会談、昨年6月の同じく彭州市とのオンライン・オフラインによる青少年書画コンクールへの参加、9月の中国成立72周年祝賀レセプション、そして11月のキャンベルリバー市長との交流会議等をオンラインで実施できました。また、10月にはワールドフェスティバルの新たな形態として、石狩浜のマウニの丘にて、キャンベルリバー市出身で札幌大学助教授マイケルさんと道内で活躍する歌手ドレイナさんのご協力によりトークショーとミニコンサートを開催することができました。

また、当協会の懸案事項でもありました協会事務所を10月に旧市長公宅に移転できたことは、加藤市長はじめとして市役所担当部署の皆様と協会会員の多くの皆様のご協力とご配慮によるものと衷心より感謝申し上げます。

コロナも国内ではかなり終息の様相を見せてきましたが、油断せず状況を的確に判断しながら、オンライン環境も交えて新年度の計画を企画いたします。

今後とも職員一同、皆様のご期待にお応えできますよう業務に精励いたしますので、会員の皆様には、例年に増して当協会の諸活動にご協力いただけますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



明るく平和な
一年でありますように

協会事務所が旧市長公宅に移転

石狩市は、9月13日(月)開催の市議会総務常任委員会において、老朽化で2022年3月末で廃止する石狩市公民館(花川北6条1丁目)2階に事務局のある当協会の移転先を旧市長公宅(花川北7条2丁目)にすると発表しました。

この発表を受け、協会では11月1日(月)から新事務所での業務開始を目指し、10月26日(火)から引越し作業に取り掛かり、31日(日)までに全ての荷物を運びこみました。

旧市長公宅は1996年建設で、田岡克介前市長が在任中の2019年6月まで公宅として利用されており、隣接する1階来客用応接室部分に子育て支援を行う「いしかりファミリー・サポートセンター」が入っています。

1階の居間と寝室、2階の和室、洋室を借り入れ、1階の居間と寝室の壁を撤去し事務所としました。また、2階の洋室も2部屋ありますが、2階スペースを1階と同様に間仕切り壁を撤去し、会議やイベントが行えるように新たに市に要望をお願いしたところでした。また、和室は着物着付けなど、早い時期にこれらの部屋を活用したイベントが開催出来ることを期待して下さい。



市へ予算要望書を提出(2021. 11. 26)



外観



玄関

World Festival 2021

さかのぼること半年前の実行委員会にて。コロナ禍ということもあり、「開催するか否か」、そして「開催するとしたらオンラインではどうか？」など、ギリギリまで協議を重ねてきました。まずは、アイデアを出し合いながら過去の内容を全て見直すことから始めました。その後、試行錯誤しながらもある程度の目途がつき、開催する方向で準備を進めることになったのです。

2021年10月24日（日）、感染対策をしっかり行った上で、新しいスタイルに中身を変えた「ワールドフェスティバル 2021 in 石狩」を開催することができました。今年は規模を縮小し、来場者数を大幅に制限しましたが、道内在住外国人をゲストに招き、2部構成で行いました。

日本海と夕日が一望できる会場「マウニの丘」を貸し切り、前半は石狩市と姉妹都市であるカナダ・キャンベルリバー市出身のマイケル・ミルキーさんによるトークショー、後半はアメリカ・インディアナ州出身のシンガーソングライターでジャズボーカリストでもあるデレイナ・ミヤザキさんによるコンサートを行いました。この日の天候は晴れ、最高のロケーションで絶景を眺めながら癒しのひと時を過ごすことができ、実行委員一同、ご来場いただいた皆さまとマウニの丘スタッフの皆さまに感謝申し上げます。

～ご来場者アンケートより～ 一部抜粋

- ・姉妹都市について様々な事を知ることができ、デレイナさんの歌声も素晴らしかったです。
- ・マイケルさんのトークは楽しく、歌もとても心に沁みる素晴らしい歌声で、景色はこの上なく最高でした。
- ・英語はほぼ分かりませんが、配付資料と聞いたことのある単語を耳と目をつなぎ合わせて脳が刺激されました。
- ・最高の雰囲気でした。またの開催を期待しています。
- ・デレイナさんの姿と夕日と歌声が溶け合って、とてもステキでした。幸せな時間をありがとうございました！



佐藤会長による開会挨拶



マイケル・ミルキーさん



先住民Wei Wai Kumのサーモンバーベキュー
一度食べてみたいですね！



偶然にも、この日が誕生日でした！



Happy Birthday!



休憩&換気タイム



デレイナ・ミヤザキさん

in 石狩

～開催しました!～



Mr. Michael Mielke

演題 キャンベルリバーを知る

—マンガ『釣りキチ三平』のイメージと今日の現実との比較

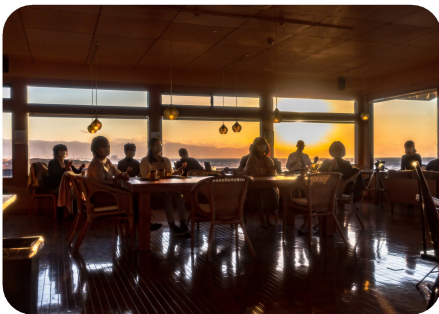
- ・『世界のサケの首都』として有名な、カナダ・ブリティッシュコロンビア州キャンベルリバー市出身
- ・1990年代から英語教育に携わり、現在は札幌大学助教授
- ・かつて漁師をしていた経験から『サケ』の事はとても詳しい

主な活動実績

- ・セコマブランド「グランディアコーヒー」のCMソング
- ・「2017冬季アジア札幌大会」開会式でのアナウンス
- ・公共交通機関や公共施設、商業施設などでの英語アナウンス
※多くの道民が一度は耳にしています！
- ・ラジオ番組のタイトルコール
- ・NHKワールド「J-Trip Plan」のリポーター、他多数



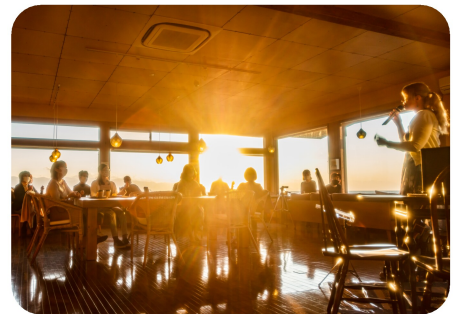
Ms. Delaina Miyazaki



日本海に沈む夕日を全身で感じて…



夕日はさらに輝きを増し…



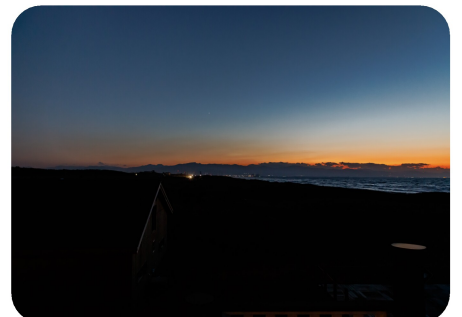
会場とひとつに！



日没間近



吹越実行委員長による閉会挨拶



ご参加いただきありがとうございました♪

カナダ・キャンベルリバー市長とオンライン会談

石狩市の姉妹都市カナダ・キャンベルリバー市のアンドリュー・アダムス市長と11月9日（火）午前11時（キャンベルリバー8日（月）午後6時）からオンラインで会談しました。市長との会談は実に4年振りとなります。

会談は市役所庁議室で行われ、加藤市長、鎌田副市長、高井秘書広報課長の市関係者と佐藤会長、藤田専務理事、竹内協会職員6名が出席しました。

両市は毎年高校生の交換留学等を行ってきましたが、新型コロナウイルスの影響で昨年度から中止になり、会談では従来方式の交流事業の早期開催は困難との認識を共有し、今後はオンラインで交流の在り方などを模索することで合意しました。両市では、1983年の姉妹都市提携時から双方の協会によりお互いの高校生を1年間受け入れているほか、毎年交互に小中学生対象の少年少女親善訪問団を派遣していますが、2020年3月に石狩市の留学生1名が、新型コロナの世界的な影響を受け、急ぎょ途中帰国したのを最後に途絶えています。

会談は石狩市側の提案で実現し、加藤市長は「これまでの交流は私たちの財産であり、誇りです。今後も様々な形で交流したい」と挨拶しました。また、アダムス市長は「困難な時期を迎えているが、この困難を乗り越え再開に向けて努力していきましょう」と述べられました。

今後の方向性について、石狩市は①カナダとの自由渡航が可能となった段階で、交換留学や親善団訪問事業を再開、②親善訪問団の派遣人数の縮小、③大人同士の交流の可能性、④青少年のオンライン交流の検討などを提案しました。

一方アダムス市長は「交換留学は成長期において非常に価値のあるものだが、準備に相当な時間や経済面、担当する人員などから難しい」との認識を示されました。その上で、家庭を訪問し食事などを楽しむ「ホームビジット」など、「以前とは全く別の交流になる事は否めない、新しい方法を考える時期にきている」と述べられました。また、2023年の姉妹都市提携40周年の記念事業に向けて協力することも確認し、オンラインの会談は終了いたしました。



会談の様子

石狩の皆さん！
ヒサシプリ! Damienです！
僕のことを覚えてる？



1994年度 高校生交換留学生
ディミアン・ギリスさんとご家族

石狩市は、私が少年時代に交換留学生として非常に充実した1年間を過ごす機会を与えてくれた場所です。27年経った今でも、多くのことを学び、多くの素晴らしい人々と出会った、あの海外での1年間を懐かしく思い出します。

来日前、テレビで相撲のアメリカ巡業を見ていた私は、既に相撲の虜になっていました。そして来石後、私はすぐに相撲を習い始め、札幌市内の体育館でトレーニングを受け、最終的には日本の高校生相撲大会に出場した最初の外国人となりました。その時は、友人でありトレーニングパートナーでもある、ちょうど私の2倍の体重の人に7秒で負けてしまいましたが、幸いなことに、その後、札幌市の大会で銅メダルを獲得し、それは私の誇りの一つとなりました。札幌場所では有名な大関・小錦に会えた時、彼は私を見て「少年よ、相撲取りになりたければ、もっと食べ！」と言いました。私は喜んで彼のアドバイスを聞き、北海道での滞在中、寿司、ラーメン、お好み焼きを思う存分堪能しました！そして何よりも、この経験から得た教訓、つまりトレーニングにおける規律、神道の精神、文化、友情は今でも心の中に生き続けています。

いつも思い出すのは、本当に優しく、そして暖かく私を受入れて下さった多くの方々—佐藤家、仲尾家、太田家、村上家、長谷川家、荒田家、関口家、中矢家などホストファミリーの皆さん、石狩高校時代(当時)の親友である池田君とご家族、石狩市の素敵な方々、藤田さんと恵子さん、そして飯尾家をはじめとする協会関係者の皆さん—のことで。あと、温泉、お寺、アイヌ民族の村、札幌でのスキージャンプ大会など、すべてが今でも鮮明に私の記憶と心に残っています。いつかは帰りたいと願っています。もしかしたら、現在5歳になる長男エヴェレットが高校生になって交換留学をするときかもしれません。私が経験したような機会を、ぜひ彼にも与えたいと思っています。息子と長女アヴァレイ(3歳)、次女アナリーナ(7カ月)は、今の私の全てです。なので、最近は旅行を控えています！キャンベルリバーの自然の中で、妻のエミリアと子供たちを育てることに大きな喜びを感じています。最後に、太平洋を越えて、いつかまた会いたいと思っている石狩の素敵な皆さん、素晴らしいおもてなしと、文化、知恵、家、そして心を私と共有して下さったことに感謝します。いつまでも変わることなく感謝しています。そして、ここ「サーモン・キャピタル」であるキャンベルリバーで、いつでも皆さんを歓迎します！



相撲大会にて(当時)

中国・彭州市とのオンライン交流

2021彭州・国際青少年オンライン書画展

『^{ジヤン}家乡』(日本語：故郷)をテーマに、平和と友情を願い、若い世代の国際交流をさらに深めました。

2021年6月～8月、中国・彭州市主催の「2021彭州・国際青少年オンライン書画展」に参加しました。

イタリア、韓国、ポーランド、オーストリア、リトアニア、ニュージーランド、日本と中国の計8ヶ国の子供たちが参加しました。ダイナミックな大作から、ユニークで楽しさの伝わる多くの作品が集まりました。日本代表として、石狩市立緑苑台小学校から書道49点と絵画7点、石狩市書道協会から書道5点が参加し、うち15点が優秀作品に選ばれ、9月23日(木・祝)、オンライン表彰式に参加しました。

参加した児童生徒から、「この入賞は、小学校の良い思い出になりました。」「自分の作品がいろんな国の人達に見てもらえたので、びっくりしています!」「まさか入賞するとは思っていませんでした。けど、がんばったので嬉しかったです。」「石狩の悠大な自然を表現できるように、のびのびと大きく字を書きました。」といった感想をもらいました。



石狩市役所庁議室にて表彰式に出席(上)

青少年書画展記念誌(右)



2021成都国際姉妹都市青年音楽祭り(オンライン) ～国境を越えて音楽でつながる～

彭州市(サブ会場)で行われた2021成都国際姉妹都市青年音楽祭りに、世界各地からの姉妹都市が参加し、石狩市からは1996年7月に結成されたよさこいチーム『石狩流星海』がオンラインで初参加しました。

10月8日(金)に開催され、「石狩流星海のダイナミックな踊りが会場のスクリーンに映し出されると、その演舞の迫力と一糸乱れぬ踊りは現地の観客たちを魅了した」と彭州市の担当者から伝えられました。

代表の五十嵐悠哉さんは、「自分たちの踊りを世界に発信することが出来て大変光栄です。新型コロナウイルスがおさまり、彭州市から招待のご案内があれば、ぜひ参加したい」と話していました。



開会式の様子

(写真提供：彭州外事弁公室)



石狩流星海の躍動感あふれる演舞(動画で参加)

ロシア・ワニノ市から С Новым годом !!



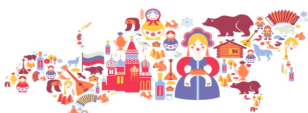
親愛なる友人の皆様へ

クリスマスと新年をお迎えの皆様、おめでとうございます！
本年もどうぞよろしく願いいたします。

クリスマス・シーズンの楽しみのひとつは、
私たちの友情を大切にしてくださっている方々に、心からのご挨拶をすることです。
新年を迎えるにあたり、皆さまからの日頃のご愛顧に心より感謝申し上げます。

この特別な日に、皆様のご多幸、ご繁栄、ご成功をお祈りするとともに、
これからも素晴らしいお付き合いができることを願っています。
新年明けましておめでとうございます！

日本文化センター「ハマナス」
館長 ソボレバ・ナタリア
スタッフ一同



2022年冬休み小学生講座

JICA海外協力隊0Bの山中さんに聞く、『ウズベキスタンってどんな国??』

日にち 2022年1月16日（日）
 時間 11：00～12：00
 場所 石狩市民図書館（石狩市花川北7-1-26）
 参加費 無料
 対象 小学4～6年生
 定員 15～20名 ※申込順
 持ち物 筆記用具&マスク

申込方法（下記のいずれか）
 ①電話 0133-62-9200（平日9：00～17：00）
 ②Eメール iia@dream.ocn.ne.jp
 お子さまの氏名、学校名、学年、日中連絡がつく電話番号を
 お知らせください。

言葉や食事、服装や生活習慣、スポーツなどについてクイズを
 交えながら、分かりやすくお話しします。現地でサッカーを教
 えていたので、サッカー好きの子たちの質問にも答えますよ！

講師：山中 卓也さん

- 北海道旭川市出身
- 2019年12月～2020年4月まで
ウズベキスタンに滞在
- サッカー隊員として派遣され、
現地の子どもたちにサッカーを指導
- 現在、JICA北海道にて勤務



◎手稲方面から

車 道道44号線「石狩手稲通」を北へ→市役所の交差点を右折→保健所を左折
 バス JR手稲駅北口から、手稲線「43」又は「宮47」に乗車→「石狩庁舎前」下車、徒歩2分

◎札幌中心部から

車 国道231号線を北へ→道道花畔札幌線「花畔茨戸通」を左折し、約3Km直進→保健所を右折
 バス JR札幌駅「北5条西1丁目」から「14」「16」「石狩線」又は「札厚線」に乗車→「石狩庁舎前」下車、徒歩2分

◎地下鉄麻生駅から

バス 「麻13」「麻14」「麻15」「麻16」「麻08」「麻17」「14」「16」に乗車→「石狩庁舎前」下車、徒歩2分

会員募集

石狩国際交流協会の会員になって、
国際交流の輪に参加してみませんか？

■年会費

個人	2000円
個人事業主	5000円
法人	20000円

■お申込み
石狩国際交流協会 事務局まで

会費納入のお願い


日頃より、当協会の活動に対し、多大な
ご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。
皆様にお納めいただいている会費は、
当協会の活動を支える主要な収入源の
ひとつです。協会事業を円滑に推進する
ため、会費納入をお願い申し上げます。



◆発行・編集
 特定非営利活動法人石狩国際交流協会 事務局
 ◆〒061-3217
 石狩市花川北7条2丁目11
 TEL：（0133）62-9200
 FAX：（0133）62-9201
 E-mail：iia@dream.ocn.ne.jp



Ishikari International Association

石狩国際交流協会 検索 

公式サイト <http://www.npoiia.jp/>

 <http://www.facebook.com/NPOIIA>